



MESSAGE NOTES

調和を保つ

エペソ人への手紙 4章3節

ロイド フラハティ

家族や近所の人、同僚、クラスメイト、教会の家族と調和を保ちましょう
天の父なる神様のご人格は無秩序ではなく、調和という人格として見ることができます。

コリント人への手紙 第一 14章33節

神は混乱の神ではなく、平和の神なのです。聖徒たちのすべての教会で行われているように、

エペソ人への手紙 4章3節

平和の絆で結ばれて、御霊による一致を熱心に保ちなさい。

御霊の一致をどのように保つの？

1. 状況を判断する前に事実を知ろう

状況の全容を知らないままに結論を急がないようにしましょう。

箴言 3章21節 わが子よ、見失ってはならない。知性と思慮をよく見守れ。

2. 真実でないことを聞かされて騙されないようにしましょう

エペソ人への手紙 5章6節

だれにも空しいことばでだまされてはいけません。こういう行いのゆえに、神の怒りは不従順の子らに下るのです。

情報が本当でなければその情報を広めることは人の役に立たない。

3. 何が相手の気分を害してしまうのかに敏感になろう

簡単に気分を害さないようにしましょう。そして他の人に対しては何が相手の気分を害してしまうのかに敏感になろう。些細な一言が取り戻せないほどのダメージを与える可能性もある。

コリント人への手紙 第一 10章32節

ユダヤ人にも、ギリシア人にも、神の教会にも、つまずきを与えない者になりなさい。

ローマ人への手紙 14章19～21節 19ですから、私たちは、平和に役立つことと、お互いの霊的成長に役立つことを追い求めましょう。20 食べ物のために神のみわざを台無しにはしてはいけません。すべての食べ物はきよいのです。しかし、それを食べて人につまずきを与えるような者にとっては、悪いものなのです。21 肉を食べず、ぶどう酒を飲まず、あなたの兄弟がつまずくようなことをしないのは良いことです。

私たちの天の父は優しい….. 優しくなろうそしてお互いに愛し合いましょう

ペテロの手紙 第一 3章8節

最後に言います。みな、一つ思いになり、同情し合い、兄弟愛を示し、心の優しい人となり、謙虚でありなさい。